

令和4年度 島根県学力調査結果及び分析（松江市立古江小学校）

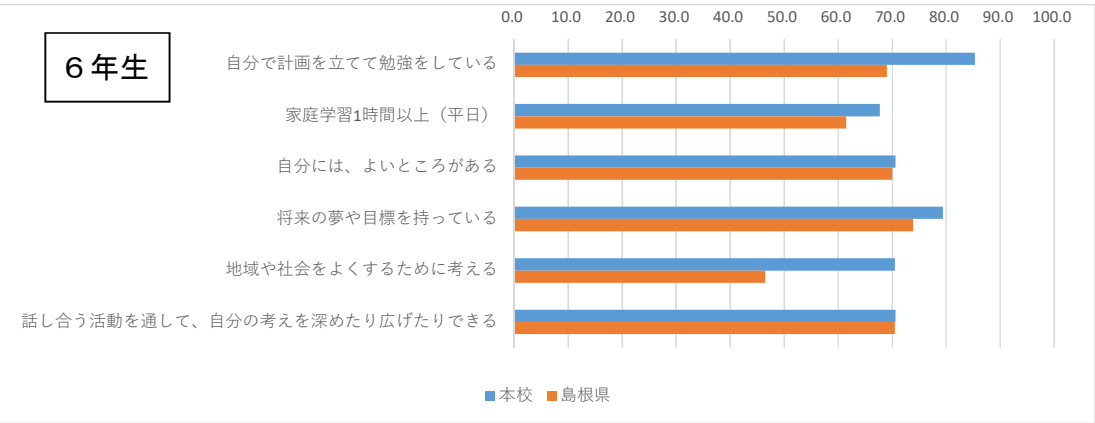
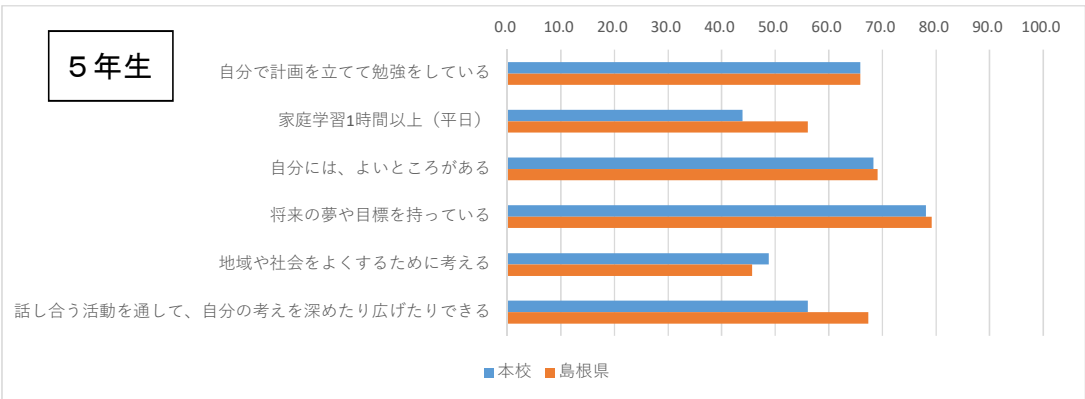
(1)学力調査結果から見られた成果と課題(○:成果 ●:課題)

5 年 国 語	○県の平均正答率を約4ポイント上回った。当該学年までに配当されている漢字を正しく読んだり、書いたりすることができている。 ○物語の内容を読み取ったり、理由をもとに自分の意見を明確にし、文章を書いたりすることができている。 ●話し手の目的や自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉えること、言葉の特徴や使い方に関する事項に課題がある。	6 年 国 語	○ほとんどの問題で全国正答率を上回っている。 ○言葉の特徴や使い方に関する事項についての知識や技能が身につけている。また、筋道を立てて考えたり、意図や目的に応じて文章を書いたりする力も身につけている。 ●日常よく使われる敬語を理解し使うことに課題がある。
5 年 算 数	○整数の性質や構成に関わる事項(奇数と偶数、公約数と公倍数など)について理解できている。 ○比例など伴って変わる二つの数量関係や単位量あたりの大きさなど数量に関わる事項について理解できている。 ●小数のかけ算やわり算、分数のたし算やひき算の計算に課題がある。	6 年 算 数	○ほとんどの問題で全国正答率を上回っている。 ○分数のかけ算・わり算の意味を理解し、正しく計算ができる。また、拡大図や縮図、対称な図形について理解し、作図したり、計算したりできる。 ●比の意味や表し方を理解し、数量の関係を比で表したり、等しい比をつくったりすることに課題がある。

(2)生活意識調査から見られた成果と課題(○:成果 ●:課題)

5 年	○テレビのニュースを見たり、新聞記事を読んだりと社会事象についての関心が高い。 ●生活習慣の定着が図られておらず、きまりや約束を守る点についても順守の意識が低い。 ●家庭での学習時間が十分確保できていない。	6 年	○学習習慣の定着が、理解度の高さに反映している。 ○「地域や社会をよくするために考える」が高い結果を示し、ふるさと教育の成果と考える。 ●自分で時間を決めてテレビを見ている割合が低いいためか、睡眠時間の確保に課題がある。中学校入学に向けて生活リズムの見直しが必要である。
--------	---	--------	---

(3)意識調査(教育委員会として注目している項目のうち、全国学力・学習状況調査と同様の質問項目を挙げています)



【受検者数】 5年生 41名 6年生 34名 ※欠席等により調査によって受検者数が異なる場合は、最少の受検者数をもって表示。